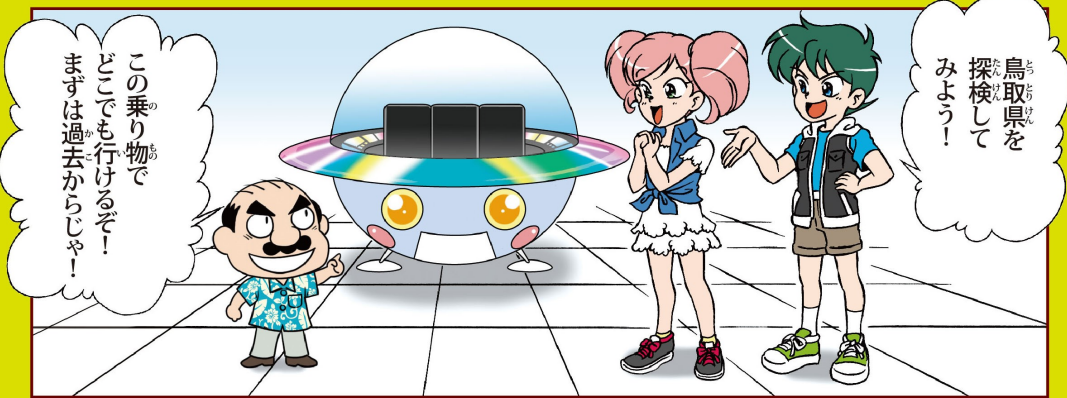


ともに創ろう 私たちの郷土



わたし ぎょう ど
 ~ 9月12日 とっとり県民の日 ~

鳥取県の市町村



鳥取県

鳥取県のシンボル ●身の回りでみつけてみましょう。



●**県章**
 飛ぶ鳥の姿と、鳥取県のかしら文字「と」をイメージしてデザインしています。自由と、平和と、鳥取県の発展を願い、県が昭和43年10月23日に明治百年記念事業として選定しました。



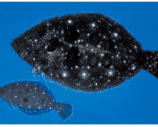
●**県花…二十世紀梨の花**
 県の産業・生活に根付いた二十世紀梨の花は、県内のどこでも見られ、県民に広く愛されています。NHK、全日本観光連盟、交通公社、植物友の会が昭和29年3月22日に選定しました。



●**県鳥…おしどり**
 水鳥の一種で、県内の沼や池にすむ保護鳥。美しく、平和な姿が県内のいろいろなところで見られることから、県鳥獣審議会が昭和39年11月21日に選定しました。



●**県木…大山キャラボク**
 イチイ科に属する、高地に生育する針葉樹。風雪にたえのびゆく強い姿が、鳥取県の自然の美しさ、発展につながるとして、県と県緑化推進委員会が昭和41年3月30日に選定しました。



●**県魚…ヒラメ**
 県の近くの海でとれ、高級なイメージのある魚で、鳥取県でも養殖しています。県民からの応援により、県と県魚とのふれあい推進事業実行委員会が平成2年9月2日に選定しました。

ほかにも鳥取県のシンボルや自然の恵みがたくさんあるぞ！



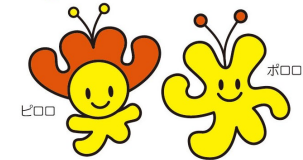
それぞれにいろいろな意味が込められているんだね！

鳥取県のキャラクター



1997年7月12日に「山陰 夢みなと博覧会」のPRキャラクターとして誕生。現在は鳥取県のマスコットキャラクターとして活躍。

鳥取県内で活躍している、ぼくの友だちを紹介します。



とっとり花回廊のキャラクター。メインフラワーである、ユリの花をモチーフにつくられた、双子の花の妖精。



鳥取県発達障がい啓発推進キャラクター。「知ろう」と「シロクマ」でシロクマ先生。



青谷かみじち史跡公園のキャラクター。青谷上寺地遺跡出土の土人骨を元に復元制作した弥生人像「青谷上寺朗」がゆるかわになって誕生。



中国庭園燕栖園のキャラクター。中国で、招福・厄除けの象徴として祭事に欠かせない獅子。その獅子をイメージして誕生。



鳥取砂丘こどもの国のキャラクター。鳥(パート)と太陽(ソレイユ)でパージュ。童話(メルヘン)と月(ルナ)でメルーナ。